年間授業計画　新様式例

立川　高等学校 令和8年度（３学年用）　教科　外国語　科目　英語コミュニケーションⅡ

教　科：　外国語　　科　目：　英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　３学年　A　組～　B　組

教科担当者：　（A組：高橋　）　（B組：高橋　）

使用教科書：　（　開隆堂　Amity English CommunicationⅡ　）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を発展的に身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を発展的に養う。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を発展的に養う。

科目　英語コミュニケーションⅡ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を発展的に身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を発展的に養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を発展的に養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名　Lesson1　Okinawa 【知識及び技能】現在のことを表現する言い方（be動詞・一般動詞）、「～できる」などの言い方（助動詞）を理解し、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】，旅行で行ってみたい場所について，紹介することができる。 【学びに向かう力、人間性等】沖縄でやってみたいことについて、進んで話し合おうとする。 ●単元名 LESSSON２ The History of Japanese Food 【知識及び技能】 過去のことを表現する言い方（be動詞・一般動詞）、「～すること」の言い方（動名詞）を理解し、さまざまな場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 好きな食べ物について紹介することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 古代から現代への日本食の発展について、進んで話し合おうとする。	・指導事項　be動詞・一般動詞・助動詞・動名詞 ・教材 教科書、ワークシート、リフレクションシートへの記入、英作文	【知識・技能】 言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	24
				○	○		1
2学期	●単元名 LESSSON３ Volunteer Work 【知識及び技能】 「～すること」、「～するための」などの言い方（不定詞）、「～される」の言い方（受動態）を理解し、さまざまな場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 参加してみたいボランティア活動について紹介することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ボランティア活動について進んで話し合おうとする。 ●単元名 LESSSON４　Gacha-gacha 【知識及び技能】 「（人）に（もの）を～する」などの言い方（文型）を理解し、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ガチャガチャの中にあったらうれしいと思うものについて説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 外国人に人気の日本文化について、進んで話し合おうとする。	・指導事項　不定詞・受動態・文型 ・教材 教科書、ワークシート、リフレクションシートへの記入、英作文	【知識・技能】 言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
3学期	●単元名 LESSSON５　Interesting Aquariums 【知識及び技能】 「～することは…だ」（形式主語）や、「～することを…だと」（形式目的語）の言い方を理解し、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 水族館と動物園とでは、どちらが好きか説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が考えるユニークな水族館について、進んで話し合おうとする。	・指導事項　形式主語it／形式目的語it ・教材 教科書、ワークシート、リフレクションシートへの記入、英作文	【知識・技能】 言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
							合計 74